

静岡県立科学技術高等学校

学校HP記事ピックアップ

<https://www.sths.ed.jp/>

令和6年4月12日発行

令和6年度『入学式』特集

4月5日（金）、科学技術高校の令和6年度「入学式」を挙行了しました。

厳しい入学試験を乗り越えた、全日制課程322名、定時制課程21名が、本校への入学を許可され、高校生活をスタートしました。

正門に設置された看板前で記念写真を撮影する列ができていました。



PTA有志、同窓会役員のみなさんが、記念写真を撮影するお手伝いをしてくださいました。



応援指導部の生徒たちが、毎年、誘導係を務めてくれています。



体育館入口の看板前にも、写真撮影の長い列ができていました。

開式をお待ちいただいている時間に、今春本校を卒業した全日制生徒が編集・制作したムービーを上映しました。



3年前の入学式の日の様子から、様々な学校行事、授業風景など、高校生活を振り返る内容です。

新入生たちは、未来の自分と重ね合わせ、イメージを膨らませているように見えました。



「これから始まる 皆さんの高校生活が 最幸のものに なりますように！」

開式



入学許可



「全日制の課程322名、
定時制課程21名、
本校への入学を許可する。」

校長式辞（要旨）

「満開の桜が咲き誇り、春爛漫のこのよき日に、全日制PTA会長・鈴木様、定時制PTA会長・荻田様、学校後援会会長・杉浦様、同窓会長・竹中様をはじめ、役員の皆様のご臨席を賜り、静岡県立科学技術高等学校、令和六年度入学式を挙行できますことを、教職員を代表して厚く御礼申し上げます。

厳しい入学選抜試験の中、みごとに合格を果たし、本日、大きな志を持って入学された、全日制の課程322名、定時制の課程21名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、お子様の成長を温かく見守り、本日をお迎えになられた保護者の皆様に、心からお祝い申し上げます。

さて、本校は平成二十年に、理系のスペシャリスト育成を目指し、理数科と工業科を併置した新しいタイプの専門高校として開校しました。産業技術が高度化するなか、研究開発や設計にとどまらず、新たな価値を創造する発想も求められ、そのためには、基礎となる豊富な知識と教養を身につけなければなりません。本校では、基礎学力の充実を図り、実験や実習を通して興味関心を高め、さらに主体的な学びを深める独自のプログラムを展開しており、県内公立高校屈指の充実した施設・設備が皆さんの学びを後押ししてくれることでしょう。

皆さんの高校生活の出発にあたり、「未見の我」という言葉についてお話したいと思います。

「未だ、見たことのなかった自分を目指しなさい。

心は熱く、一生に一度くらい、本気でやってみなさい。

必ず達成します。運命を造りなさい。」

これは、明治維新で活躍した人物の言葉だと伝えられています。

人は誰でも、自分の中に自分の知らないすばらしい自分が眠っている。しかし、人は皆、自分の中にある能力のほとんどを使わずに、まして気付くことさえないままに、その人生を終えてしまうそうです。人生とは、未だ出会ったことのない自分、試練を経て成長した先にある新たな自分を求める旅であるとも言えるかもしれません。「未見の我」に気付くためには、自分自身を深く見つめ直し、外部の刺激に触れ、何かに本気に取り組むことが大切です。本気に取り組む時だけ、内に眠っている才能が発揮されます。その結果が成功であれ、失敗であれ、未だ見ぬ自分に出会えた時に、人は感動し、成長した自分に気づくはずです。

科学技術高校には、一人ひとりの可能性を開くチャンスが限りなくあると思います。「未見の我」との出会いを楽しみに、毎日ワクワクするような高校生活が送れるよう、私たち教職員は「チーム科学技術高校」として一丸となり、皆さんの夢の実現に向けて全力でサポートしていきます。

さて、保護者の皆様にお願いがございします。高校での成長には目を見張るものがありますが、いろいろな場面においてお子様は悩み、考え、決断しなければなりません。その壁にぶち当たらない生徒はいません、誰もが通る道です。その過程を理解し、困難を乗り越えた先に成長があります。お子様が困難を乗り越えるために苦しんでいる姿を見て、手を出したくなることと思いますが、本校の教育目標や教育方針を御理解いただきまして、成長を見守っていただきたいと思います。

なお、学校生活の様子は、本校ホームページなど、いろいろな方法で皆様にお伝えしてまいります。なにとぞ御理解と御協力をいただきますよう、お願いいたします。

むすびに、本日の入学式に当たり、新入生の皆さんの高校生活が、実り多いものとなり、将来の夢を実現させる力強い第一歩になることを願うとともに、本日、ご列席いただきましたご来賓の皆様重ねてお礼を申し上げ、今後とも本校教育に格段のご支援を賜りますようお願い申し上げて、式辞といたします。」



来賓祝辞 全日制PTA会長鈴木様

閉式



1 年部職員紹介



新入生退場



イスの片づけを手伝ってくれました。

体育館を出て管理棟へ



職員室の場所を確認しました。



広い職員室と職員の人数の多さに驚いている様子でした。

駐輪場の場所を確認



1 年生駐輪場の脇で、桜の大き木が満開の花を咲かせていました。



最初のHR活動



一人ひとりにロッカーが割り当てられました。

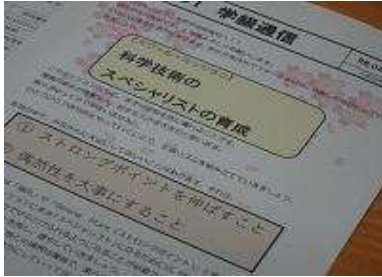
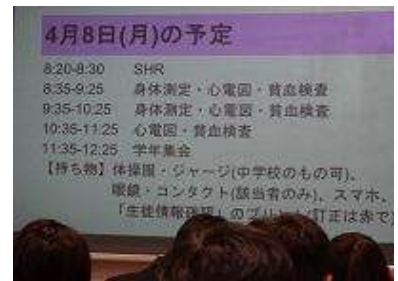


提出物の回収、資料等の配布



今年度の手帳は、学校行事の予定や生徒手帳の機能なども備わっています。





放送映像研究部の生徒たちが、
学校紹介に使用する写真撮影
をしています。

保護者説明会



各分掌からの説明にメモをとりながら聞いてくださいました。 学年主任あいさつ

PTA役員の選出

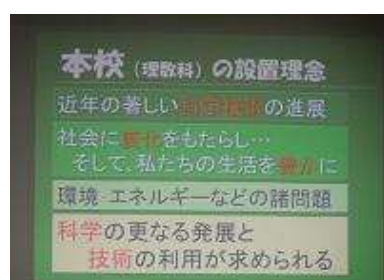


科学技術高校の活気は盛んなPTA活動から。

保護者の皆さまにHRの教室へお入りいただきました。



理数科HR活動





理数科長からの説明

学校裁量枠部活動説明会



早速、練習が始まっていました。

今日の日程を終了し、解散となり、生徒昇降場を下りてきました。
部紹介の掲示板の前で、どの部活動に入部するか考えていました。



部の資料が用意されています。



映像による部紹介



これから始まる高校生活が最幸のものになりますように。

☆「『可能性の扉を開く鍵』がきっと見つかる」☆ 静岡県立科学技術高校